

令和 7 年 5 月 8 日
【区政協力委員協議会】

犯罪と交通事故

～ 「安心」して暮らせる「安全」な中川区の確立 ～
＜令和 7 年 3 月末＞



中 川 警 察 署

犯 罪 発 生 状 況

【令和 7 年 3 月単月の刑法犯発生状況】※暫定値

○愛知県	4,355件	(前年比	973件	28.8%)
○名古屋市	1,863件	(前年比	426件	29.6%)
○中川	151件	(前年比	10件	7.1%)

【令和 7 年 1 ～ 3 月末の刑法犯発生状況】※暫定値

○愛知県	12,340件	(前年比	1,158件	10.4%)
○名古屋市	5,315件	(前年比	464件	9.6%)
○中川	461件	(前年比	16件	3.6%)

【令和 7 年 1 ～ 3 月末の管内の主な犯罪】※暫定値

○侵入盗	16件	(前年比	-1件	-5.9%)	市内ワースト 5 位
○住宅対象侵入盗	10件	(前年比	-3件	-23.1%)	市内ワースト 2 位
○自動車盗	16件	(前年比	7件	77.8%)	市内ワースト 1 位
○特殊詐欺	17件	(前年比	5件	41.7%)	

交 通 事 故 発 生 状 況

【令和 7 年 3 月単月の交通事故発生状況】※公表値

○死者数	・愛知県	10人	(前年比	-3人、	-23.1%)	
	・名古屋市	2人	(前年比	-1人、	-33.3%)	
	・中川区	1人	(前年比	+1人)		
○負傷者数	・愛知県	2,437人	(前年比	+18人、	+0.7%)	
	・名古屋市	802人	(前年比	-19人、	-2.3%)	
	・中川区	70人	(前年比	-20人、	-22.2%)	市内ワースト 4 位

【令和 7 年 1 月～ 3 月末の交通事故発生状況】※公表値

○死者数	・愛知県	25人	(前年比	-10人、	-28.6%)	
	・名古屋市	5人	(前年比	-7人、	-58.3%)	
	・中川区	1人	(前年比	±0人)		
○負傷者数	・愛知県	6,838人	(前年比	+37人、	+0.5%)	
	・名古屋市	2,227人	(前年比	-50人、	-2.2%)	
	・中川区	192人	(前年比	-32人、	-14.3%)	市内ワースト 4 位

※資料中の数値は、令和 7 年 3 月末現在

中川区内の犯罪発生状況

1 刑法犯の発生状況

(1)愛知県内

	3 月 中	3 月 末
R7	4,355	12,340
R6	3,382	11,182
増減数	973	1,158
増減率	28.8%	10.4%

(2) 名古屋市

	3 月 中	3 月 末
R7	1,863	5,315
R6	1,437	4,851
増減数	426	464
増減率	29.6%	9.6%

(3) 中川区

	3月中	3月末
R7	151	461
R6	141	445
増減数	10	16
増減率	7.1%	3.6%

2 中川区の主な犯罪の月別推移

[illegible]

3 学区別の犯罪の発生状況

学区		刑法犯								(令和六年一月一日現在) 人口	(千人当たり) 犯罪率
			侵入盗	住宅対象侵入盗 (内数)	自動車盗	部品ねらい	車上ねらい	自転車盗	特殊詐欺		
広見	本年	18	1	(1)	1	0	0	2	0	4,185	4.30
	前年比	6	1	(1)	0	0	0	-5	0		
露橋	本年	19	1	(0)	0	1	2	5	2	6,650	2.86
	前年比	-5	0	(0)	-2	0	0	-4	2		
八熊	本年	43	1	(1)	0	1	4	10	2	9,902	4.34
	前年比	2	1	(1)	-1	-2	4	-2	1		
八幡	本年	13	0	(0)	0	0	1	1	0	13,362	0.97
	前年比	-2	-2	(-1)	0	-1	1	-1	-1		
愛知	本年	20	0	(0)	1	3	1	2	2	6,880	2.91
	前年比	8	0	(0)	1	2	1	-3	2		
常磐	本年	39	2	(2)	2	9	1	8	0	17,704	2.20
	前年比	10	0	(1)	2	9	1	-3	-3		
篠原	本年	24	1	(0)	1	0	1	3	2	9,789	2.45
	前年比	8	0	(-1)	0	-1	0	3	2		
昭和橋	本年	22	0	(0)	0	1	1	5	0	9,997	2.20
	前年比	2	0	(0)	0	1	-1	3	0		
玉川	本年	13	0	(0)	0	1	2	0	0	5,609	2.32
	前年比	-6	0	(0)	0	1	2	-2	-1		
野田	本年	26	1	(0)	2	3	0	4	1	11,729	2.22
	前年比	11	1	(0)	2	2	0	-1	0		
荒子	本年	33	2	(1)	1	0	0	11	1	21,106	1.56
	前年比	1	1	(0)	1	0	0	4	0		
中島	本年	20	0	(0)	1	1	0	2	0	10,495	1.91
	前年比	2	0	(0)	1	0	-1	1	0		
西中島	本年	10	0	(0)	1	2	1	2	0	6,687	1.50
	前年比	2	-1	(-1)	1	2	1	1	0		
正色	本年	10	0	(0)	0	0	1	3	0	3,673	2.72
	前年比	6	0	(0)	0	0	1	3	0		
五反田	本年	7	1	(1)	0	0	1	1	1	8,736	0.80
	前年比	-4	1	(1)	0	0	1	-2	1		
戸田	本年	7	0	(0)	1	0	0	2	0	9,667	0.72
	前年比	-5	-2	(-2)	1	0	0	-1	-1		
春田	本年	15	1	(1)	0	1	0	3	1	8,188	1.83
	前年比	-9	1	(1)	0	1	0	-10	-1		
豊治	本年	35	1	(0)	1	1	5	6	1	10,415	3.36
	前年比	6	-1	(-2)	1	0	5	3	1		
長須賀	本年	19	0	(0)	1	0	1	3	0	8,330	2.28
	前年比	2	0	(0)	-1	0	0	1	-1		
西前田	本年	7	0	(0)	1	0	0	0	0	3,950	1.77
	前年比	-2	0	(0)	0	-3	0	-3	0		
万場	本年	13	1	(1)	0	1	2	0	0	7,141	1.82
	前年比	2	-1	(0)	0	1	2	-2	0		
千音寺	本年	27	2	(1)	2	1	2	5	2	10,883	2.48
	前年比	-7	-1	(-2)	1	-1	1	-1	2		
赤星	本年	13	0	(0)	0	0	0	4	0	7,514	1.73
	前年比	0	0	(0)	0	0	0	-3	0		
明正	本年	4	1	(1)	0	1	0	0	1	3,841	1.04
	前年比	-5	1	(1)	0	0	0	-4	1		
その他	本年	4	0	(0)	0	0	0	0	1		
	前年比	-7	0	(0)	0	0	0	0	1		
合計	本年	461	16	(10)	16	27	26	82	17	216,433	2.13
	前年比	16	-1	(-3)	7	11	18	-28	5		

中川区内の交通事故発生状況

1 愛知県内と中川区内の交通事故発生状況

(1) 愛知県内

区分	3 月中			3 月末累計		
	発生数	増減数	増減率	発生数	増減数	増減率
人身事故件数(件)	2024	-22	-1.1%	5773	-1	0.0%
死者数(人)	10	-3	-23.1%	25	-10	-28.6%
負傷者数(人)	2437	18	0.7%	6838	37	0.5%
重傷者数(人)	57	12	26.7%	162	4	2.5%

(2) 中川区

区分	3 月中			3 月末累計		
	発生数	増減数	増減率	発生数	増減数	増減率
人身事故件数(件)	55	-22	-28.6%	158	-38	-19.4%
死者数(人)	1	1	-	1	0	0.0%
負傷者数(人)	70	-20	-22.2%	192	-32	-14.3%
重傷者数(人)	1	1	-	5	3	150.0%
物損事故件数(件)	475	-65	-12.0%	1305	-78	-5.6%

2 月別死傷者数

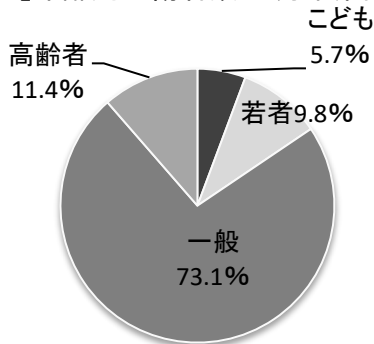
年	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
R6	R6	77	58	90	69	72	61	74	80	54	72	82	76	865
	R7	71	51	71										193
	増減数	-6	-7	-19										-32
	増減率	-7.8%	-12.1%	-21.1%										-14.2%

3 交通事故の特徴

(1) 年齢別死傷者数

区分	3 月中			3 月末累計		
	人数	増減数	構成率	人数	増減数	構成率
子ども(15歳以下)	5	2	7.0%	11	0	5.7%
若者(16～24歳)	6	-12	8.5%	19	-20	9.8%
一般(25～64歳)	50	-16	70.4%	141	-12	73.1%
高齢者(65歳以上)	10	7	14.1%	22	0	11.4%
合計	71	-19	100.0%	193	-32	100.0%

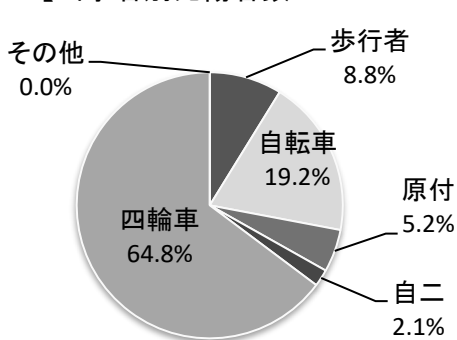
【年齢別死傷者数 3 月末累計】



(2) 当事者別死傷者数

区分	3 月中			3 月末累計		
	人数	増減数	構成率	人数	増減数	構成率
歩行者	6	-4	8.5%	17	-3	8.8%
自転車	11	-10	15.5%	37	-23	19.2%
原付	5	4	7.0%	10	2	5.2%
自二	1	-7	1.4%	4	-10	2.1%
四輪車	48	-2	67.6%	125	2	64.8%
その他	0	0	0.0%	0	0	0.0%
合計	71	-19	100.0%	193	-32	100.0%

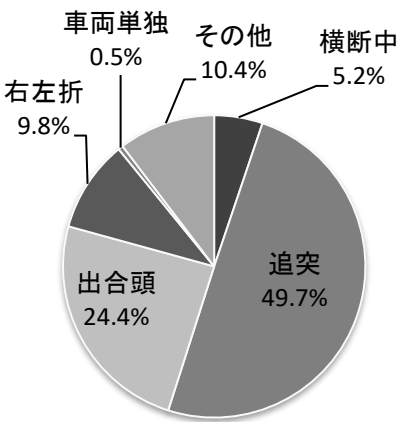
【当事者別死傷者数 3 月末累計】



(3) 事故類型別死傷者数(主要類型)

区分	3 月中			3月末累計		
	人数	増減数	構成率	人数	増減数	構成率
横断中	4	-2	5.6%	10	-4	5.2%
追突	40	6	56.3%	96	4	49.7%
出合頭	19	-9	26.8%	47	-15	24.4%
右左折	4	-7	5.6%	19	-10	9.8%
車両単独	0	-1	0.0%	1	0	0.5%
その他	4	-6	5.6%	20	-7	10.4%
合計	71	-19	100.0%	193	-32	100.0%

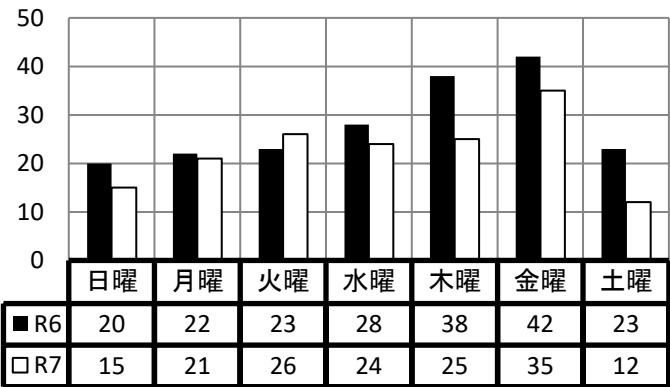
【事故類型別死傷者数
(主要類型) 3 月末累計】



(4) 時間帯別死傷者数

区分	3 月中				3 月末累計			
	人数	増減数	構成率	1時間あたり	人数	増減数	構成率	1時間あたり
朝 (6 ~ 9)	8	-3	11.3%	2.7	35	-2	18.1%	11.7
昼前(9 ~ 12)	10	-3	14.1%	3.3	30	-4	15.5%	10.0
昼過ぎ(12~16)	16	-7	22.5%	4.0	37	-24	19.2%	9.3
夕方(16~18)	18	4	25.4%	9.0	43	10	22.3%	21.5
前夜(18~22)	17	-7	23.9%	4.3	42	-4	21.8%	10.5
中夜(22 ~ 0)	1	-3	1.4%	0.5	2	-5	1.0%	1.0
深夜 (0 ~ 4)	0	-1	0.0%	0.0	0	-3	0.0%	0.0
早朝 (4 ~ 6)	1	1	1.4%	0.5	4	0	2.1%	2.0
合計	71	-19	100.0%		193	-32	100.0%	

4 曜日別件数

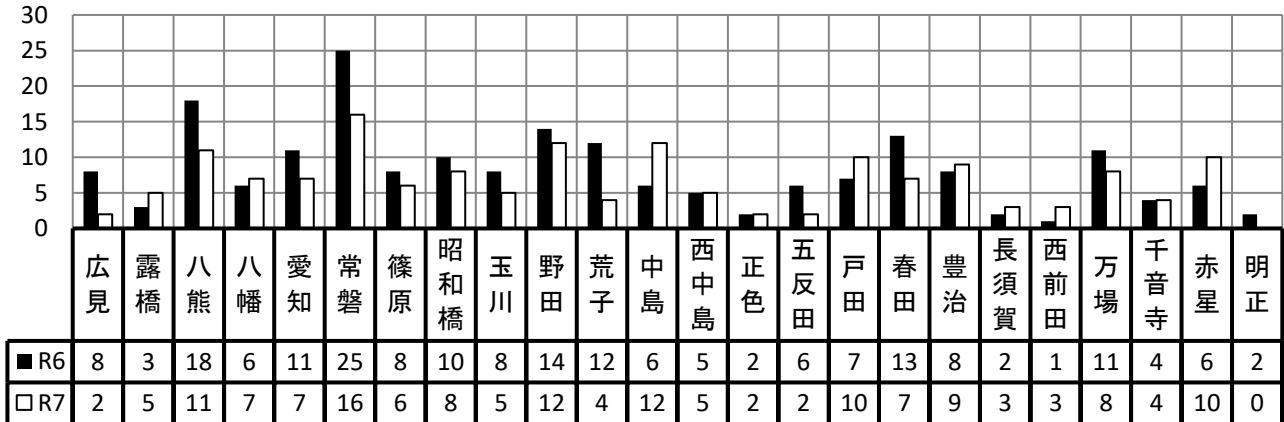


5 路線別件数(上位10路線)

順位	路線	件数	増減数
1	弥富名古屋線	28	7
2	国道1号	17	1
3	国道302号	9	0
4	名古屋環状線	8	-5
5	津島七宝名古屋線	7	-3
6	江川線	4	-3
7	中郷十一屋町線	3	3
7	愛知名駅南線	3	-6
9	小栗橋線	2	2
9	日置中野新町線他6件	2	1

※  は、主要地方道

6 学区別件数



令和7年度 防犯対策補助金制度

補助対象者

中川区内に住宅等を所有、管理する方。
特殊詐欺対策機器の申請の場合は、
申請年度に**65歳以上**となる高齢者の方。
※過去この制度を利用していない方に限ります。



補助内容

対象機器の**購入費の2分の1**(上限**5,000円**まで)
予算に達し次第、終了となる場合があります。

補助対象機器



- ・屋外用の防犯カメラ、センサーライト
- ・特殊詐欺対策機器



※特殊詐欺対策機器とは、特殊詐欺を防止するための通話録音装置、着信拒否装置及び同機能を内蔵する固定電話機をいいます。

申請方法

対象機器の購入から**3か月以内**の申請が必要です。
機器を購入後、必要書類（領収書、身分証、購入機器の説明書、施工写真など）を事務局まで提出してください。

あて先
お問い合わせ

〒454-8522

名古屋市 中川区 篠原橋通一丁目4番地（中川警察署内）

中川区防犯協会連合会事務局

電話：052-354-0181（土日祝日除く、平日9時から16時まで）

協賛：中川警察署生活安全課、中川区役所地域力推進課

交通事故防止のPOINT

R7-⑤



自転車の交通事故防止～高校生と高齢者の自転車事故～

5月1日から31日は「自転車月間」です。そこで今回は、事故が多発する高校生と、死亡事故が多発する高齢者の自転車事故の状況をお知らせします。

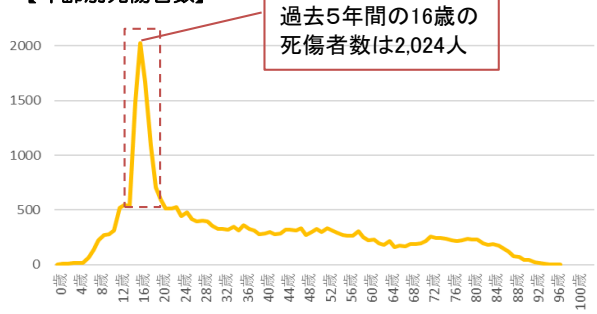
※各表は、過去5年間（R2～R6）に県内で発生した人身交通事故を分析した結果です。

※「自転車月間」は自転車活用推進法により定められています。

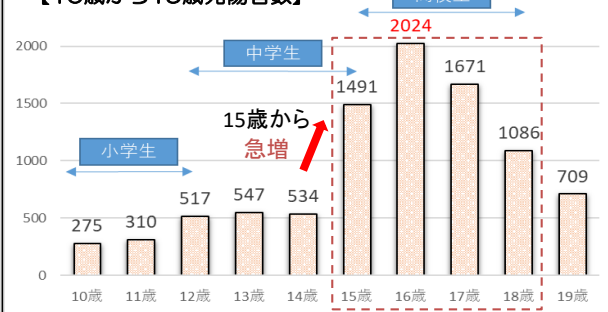
死傷者

年齢別では16歳が最も多く、15歳から18歳の事故が多発！！

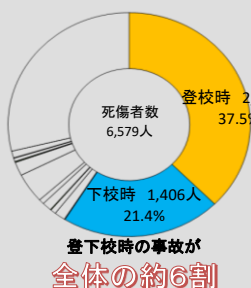
【年齢別死傷者数】



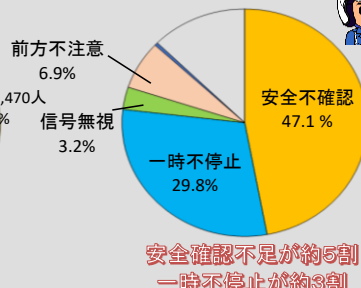
【10歳から19歳死傷者数】



【事故時の通行目的】
（15歳～18歳）



【自転車が原因となる事故の法令違反】
（15歳～18歳）



高校生の自転車事故が多発しています。

高校生・保護者の方

高校生は多くの学生が通学時に自転車を利用します。交通事故を起こさない、交通事故に遭わないために

- 見通しの悪い交差点では減速して安全確認する。
- 一時停止の標識がある場所では必ず止まる。
- 信号を守る。
- 自転車乗車中に携帯電話を使用しない。
- 時間に余裕を持った行動をとる。

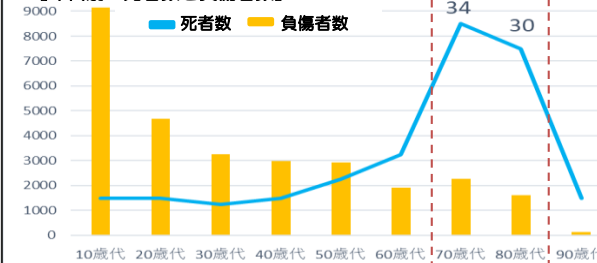
等を実践するとともに、交通ルールを守りましょう。

また、交通事故時の被害軽減のために「ヘルメット」を着用しましょう。

死者

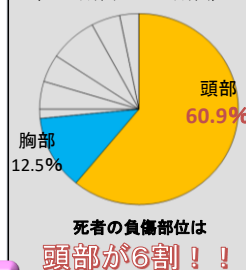
70歳代から80歳代が突出して多い！！

【年代別 死者数と負傷者数】

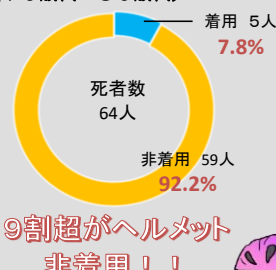


高齢者の場合は、死亡事故に発展する危険性が高まります。

【死者の負傷部位】
（70歳代・80歳代）



【ヘルメット着用率】
（70歳代・80歳代）



高齢者の方へ

- 過去5年間の自転車事故のうち、高齢者の死者数が突出して多くなっています。
- 高齢者の死者のうち、9割超の方がヘルメットを着用していませんでした。
- 自転車事故は、頭部に致命傷を受ける確率が高いことから「ヘルメット」を着用し自分自身の命を守りましょう。

ドライバーの方へ

- 運転中に、自転車が突然飛び出してくるかもしれません。危険を予測した「かもしれない運転」をお願いします。
- 高齢者の方は、自動車の接近に気が付いていない場合があります。あらかじめ速度を落とし安全な距離を確保する等、思いやりのある運転をお願いします。